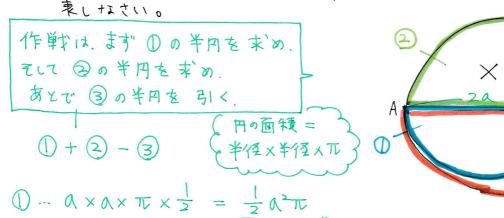
(3)

B

間 右の図のように、直径ABの円が、AC. CBを直径とする半円によって X. Yの 2つの 部分に 分けられている。
 AC = 2a. CB = 2bのとき、Xの面積をみらを使ったすで



②… 半径かかからないけど: 直径はかかてる。→ 2a+2b. **を では 半径は、 士(2a+2b) = <u>a+b</u>

$$= \frac{1}{2}\pi(a^{2} + 2ab + b^{2})$$

$$= \frac{1}{2}\pi a^{2} + \pi ab + \frac{1}{2}\pi b^{2}$$